



## 2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月6日

上場会社名 PCIホールディングス株式会社  
 コード番号 3918 URL <https://www.pci-h.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原口 直道  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 井口 直裕  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6858-0530

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	4,189	8.4	144	33.7	156	35.4	121	132.9
2019年9月期第1四半期	3,866	20.4	108	77.8	115	44.1	52	67.0

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 199百万円 ( %) 2019年9月期第1四半期 29百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	29.62	
2019年9月期第1四半期	12.43	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第1四半期	10,931	5,333	45.1	1,199.32
2019年9月期	11,315	5,033	43.0	1,183.05

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 4,932百万円 2019年9月期 4,865百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		30.00		30.00	60.00
2020年9月期					
2020年9月期(予想)		30.00		16.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は2020年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行います。2020年9月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を行う影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」としております。なお、1株当たりの予想期末配当金及び通期配当金総額においては実質的な変更はありません。

### 3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,593	5.9	452	16.8	461	18.1	237	24.0	57.63
通期	17,400	5.2	880	7.0	900	6.7	510	10.9	82.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年9月期の1株当たり当期純利益につきましては、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	4,261,200 株	2019年9月期	4,261,200 株
期末自己株式数	2020年9月期1Q	148,603 株	2019年9月期	148,576 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	4,112,607 株	2019年9月期1Q	4,210,019 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年10月1日～2019年12月31日)における我が国経済は、雇用情勢・所得環境の改善が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題の海外経済の動向による影響等、依然として先行き不透明な状況下で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、IoT(※1)、IOE(※2)、人工知能(AI)等の先端技術を活用したデジタルトランス・フォーメーション(DX)の推進に加え、文部科学省が推進する教育のIT化に伴う環境整備や、サイバー攻撃等の脅威に対する情報セキュリティ対策強化への優先的な投資傾向がみられ、IT投資需要は総じて堅調に推移いたしました。一方で、IT技術者不足は常態化しており、人材確保が継続的な課題となっております。

このような状況下において、当社グループは、これまでに培った技術基盤を核とした付加価値の高いサービス提供に邁進すると共に、グループ間シナジーにより、当社グループの成長戦略の柱であるIoT/IOEソリューション事業の規模拡大を図ってまいりました。また、本格的なIoT社会の到来を見据え、巧妙化・複雑化するサイバー攻撃に対応する情報セキュリティビジネスに注力する等、社会的課題の解決と「安心・安全・豊かな社会」を目指した事業展開を推進してまいりました。加えて、半導体トータルソリューション事業における規模及び事業領域の拡大並びに資本業務提携先との協業強化を目的に、2019年11月29日付にて株式会社シスウェブの株式50%を譲渡し、併せて2020年1月1日を効力発生日としたVSE株式会社(存続会社)と株式会社シスウェブの合併契約を締結いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,189百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益は144百万円(前年同期比33.7%増)、経常利益は156百万円(前年同期比35.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は121百万円(前年同期比132.9%増)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### (IoTソリューション事業)

IoTソリューション事業につきましては、売上高は3,239百万円(前年同期比7.7%増)となり、セグメント利益は142百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

以下では、IoTソリューション事業における概況と売上高を主要区分別に示します。

##### ① エンベデッドソリューション

先進運転支援システム系開発のスマートカー関連案件、車載ECU(※3)、AUTOSAR(※4)系開発案件等の車載関連分野に加えて、センサー関連開発案件が堅調に推移いたしました。エンベデッドソリューションを担う主要な事業会社において戦略的な組織変更を行った影響等により、売上高は前第1四半期連結累計期間には至らず、1,267百万円(前年同期比3.5%減)となりました。

##### ② ビジネスソリューション

企業向けソフトウェア開発における産業・流通向け案件の増加、メインフレーム分野におけるストレージ案件の好調に加え、文教系ソリューションが堅調に推移したこと等により、ビジネスソリューションの売上高は1,971百万円(前年同期比16.5%増)となりました。

#### (IoT/IOEソリューション事業)

IoT/IOEソリューション事業につきましては、売上高は497百万円(前年同期比46.6%増)となり、セグメント損失は△23百万円(前第1四半期連結累計期間は△41百万円)となりました。

通信事業及びコンテンツ事業が好調に推移し、売上に大きく寄与いたしました。また、セキュリティソリューションの販売強化に注力いたしました。

#### (半導体トータルソリューション事業)

半導体トータルソリューション事業につきましては、売上高458百万円(前年同期比12.9%減)となり、セグメント利益は14百万円(前年同期比53.4%減)となりました。

既存顧客からのテスト評価環境構築及びテスト評価案件等の継続的な受注により、総じて堅調に推移いたしました。また、新技術の開発及び自社製品の実用化に向けた積極的な研究開発投資を実行いたしました。

(注) 上記に用いられる用語の説明は以下のとおりであります。

(※1) IoT: (Internet of Things)

コンピュータ等の情報・通信機器だけでなく、様々な「モノ」に通信機能を持たせ、インターネットに接続、相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測等を行うこと。

- (※2) I o E : (Internet of Everything)  
I o Tよりも広い概念であり、ヒト・モノ・プロセス・データ等がインターネットにつながり、相互に通信が可能となる技術や状態、仕組みのこと。
- (※3) E C U : (Electronic Control Unit)  
自動車の電子制御装置のこと。
- (※4) A U T O S A R : (A U T o m o t i v e O p e n S y s t e m A R c h i t e c t u r e)  
車載ソフトウェアプラットフォームの仕様の名称及び自動車業界のグローバル開発パートナーシップのこと。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、10,931百万円となり、前連結会計年度末に比べ383百万円減少いたしました。

流動資産につきましては、たな卸資産129百万円、未収還付法人税等106百万円の増加の一方で、受取手形及び売掛金566百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ397百万円の減少となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産8百万円の減少、無形固定資産39百万円の減少、投資その他の資産61百万円の増加により、前連結会計年度末に比べ14百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、5,598百万円となり、前連結会計年度末に比べ683百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、その他153百万円の増加の一方で、買掛金134百万円、未払金257百万円、賞与引当金161百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ391百万円の減少となりました。

固定負債につきましては、社債56百万円、長期借入金235百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ291百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,333百万円となり、前連結会計年度末に比べ299百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益121百万円、その他有価証券評価差額金67百万円、及び子会社株式の一部譲渡などによる非支配株主持分231百万円の増加の一方で、配当金の支払123百万円による減少があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.1%（前連結会計年度末は43.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月13日付「2019年9月期 決算短信」にて公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,198,761	3,168,929
受取手形及び売掛金	3,529,860	2,962,945
電子記録債権	486,892	493,152
たな卸資産	164,744	293,824
未収還付法人税等	—	106,974
その他	371,259	327,960
流動資産合計	7,751,518	7,353,788
固定資産		
有形固定資産	300,868	292,403
無形固定資産		
のれん	1,084,292	1,058,147
その他	353,065	340,153
無形固定資産合計	1,437,358	1,398,300
投資その他の資産		
投資有価証券	1,063,066	1,160,890
その他	761,900	725,711
投資その他の資産合計	1,824,967	1,886,602
固定資産合計	3,563,194	3,577,305
繰延資産	766	585
資産合計	11,315,479	10,931,680
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	980,410	845,669
1年内償還予定の社債	237,500	225,000
1年内返済予定の長期借入金	574,428	667,291
未払金	618,844	361,683
未払法人税等	58,118	—
賞与引当金	273,176	111,374
役員賞与引当金	22,973	7,634
受注損失引当金	5,433	12,325
アフターコスト引当金	6,100	1,841
資産除去債務	937	—
その他	784,353	938,165
流動負債合計	3,562,275	3,170,984
固定負債		
社債	106,250	50,000
長期借入金	1,903,286	1,667,824
役員退職慰労引当金	47,328	47,958
退職給付に係る負債	180,348	186,512
資産除去債務	81,756	81,856
その他	400,332	393,325
固定負債合計	2,719,301	2,427,476
負債合計	6,281,577	5,598,461

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,046,232	1,046,232
資本剰余金	2,650,082	2,650,911
利益剰余金	1,592,272	1,590,718
自己株式	△386,410	△386,468
株主資本合計	4,902,177	4,901,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36,742	30,910
その他の包括利益累計額合計	△36,742	30,910
新株予約権	—	1,001
非支配株主持分	168,466	399,912
純資産合計	5,033,901	5,333,218
負債純資産合計	11,315,479	10,931,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	3,866,949	4,189,885
売上原価	2,934,555	3,118,894
売上総利益	932,394	1,070,991
販売費及び一般管理費	824,133	926,291
営業利益	108,261	144,699
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,230	11,475
助成金収入	3,071	2,682
その他	1,810	2,604
営業外収益合計	11,112	16,761
営業外費用		
支払利息	2,923	4,140
支払手数料	234	234
その他	323	181
営業外費用合計	3,480	4,556
経常利益	115,893	156,905
特別利益		
固定資産売却益	—	500
特別利益合計	—	500
特別損失		
固定資産除却損	1,233	0
特別損失合計	1,233	0
税金等調整前四半期純利益	114,659	157,405
法人税、住民税及び事業税	16,816	4,745
法人税等調整額	38,361	20,376
法人税等合計	55,178	25,121
四半期純利益	59,481	132,284
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,165	10,459
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,315	121,824

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	59,481	132,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88,921	67,652
その他の包括利益合計	△88,921	67,652
四半期包括利益	△29,440	199,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,605	189,477
非支配株主に係る四半期包括利益	7,165	10,459

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。